



2025年8月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年7月11日

上場会社名 株式会社アドテック プラズマ テクノロジー
コード番号 6668 URL <https://www.adtec-rf.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森下 秀法

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務・経理部長 (氏名) 坂谷 和宏

TEL 084-945-1359

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年8月期第3四半期の連結業績(2024年9月1日～2025年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年8月期第3四半期	10,286	26.9	1,704	63.8	1,823	34.5	1,378	51.5
2024年8月期第3四半期	8,107	13.6	1,041	36.6	1,355	13.8	909	21.1

(注) 包括利益 2025年8月期第3四半期 651百万円 (36.7%) 2024年8月期第3四半期 1,029百万円 (3.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年8月期第3四半期	161.05	
2024年8月期第3四半期	106.29	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年8月期第3四半期	26,832	12,587	46.9	1,468.93
2024年8月期	26,646	12,096	45.4	1,414.15

(参考) 自己資本 2025年8月期第3四半期 12,584百万円 2024年8月期 12,094百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年8月期		10.00		10.00	20.00
2025年8月期		11.00			
2025年8月期(予想)				11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年8月期の連結業績予想(2024年9月1日～2025年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,700	12.4	1,950	31.3	2,020	25.2	1,520	25.2	177.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(2025年7月11日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年8月期3Q	8,586,000 株	2024年8月期	8,586,000 株
期末自己株式数	2025年8月期3Q	18,616 株	2024年8月期	33,654 株
期中平均株式数 (四半期累計)	2025年8月期3Q	8,561,035 株	2024年8月期3Q	8,560,894 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不安定要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
3. その他	11
(1) 受注実績	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、主要国において雇用環境・個人消費の持ち直しにより底堅く推移いたしました。米国における政策運営の不確実性が高く、地政学リスクへの影響が高まる中、先行き不透明な状況で推移いたしました。

半導体・液晶関連事業（当社等）におきましては、スマートフォンやパソコンなどの需要は依然として弱いものの、生成AI関連の高性能な半導体の需要は拡大が続いております。また、各国が自国での半導体の生産能力を急速に高めており、市場規模の拡大が続きました。

当社等においては、ディスプレイ向け成膜装置メーカーの受注を獲得するとともに、半導体製造装置メーカーからの受注も海外顧客を中心として堅調に推移していたものの、米国が掲げる関税政策の影響等により、顧客からの受注高は大幅に減少しました。

このような状況の中、ベトナム子会社において板金加工等の一部内製化の取り組み効果が徐々に出てきたことから、生産能力増加のため、板金加工の機械装置を追加導入いたしました。

研究機関・大学関連事業（IDX）におきましては、医療装置向け電源、官公庁向け製品の出荷、シリコンウエハ引上用装置向け電源及び保守サービス等の売上が堅調に推移するとともに、新たに医療装置向け電源の受注を獲得いたしました。

この結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高10,286百万円（前年同期比26.9%増加）、営業利益1,704百万円（前年同期比63.8%増加）、経常利益1,823百万円（前年同期比34.5%増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益1,378百万円（前年同期比51.5%増加）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

半導体・液晶関連事業（当社等）におきましては、売上高9,106百万円（前年同期比21.6%増加）、営業利益1,613百万円（前年同期比58.7%増加）となりました。

研究機関・大学関連事業（IDX）におきましては、売上高1,180百万円（前年同期比91.3%増加）、営業利益36百万円（前年同期は営業損失30百万円）となりました。

当第3四半期連結累計期間の経営成績は、次のとおりであります。

単位：百万円

項目	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年5月31日)
売上高	8,107	10,286
売上総利益	3,110	4,044
営業利益	1,041	1,704
経常利益	1,355	1,823
親会社株主に帰属する四半期純利益	909	1,378

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

単位：百万円

項目	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年5月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年5月31日)	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益
半導体・液晶関連事業(当社等)	7,490	1,016	9,106	1,613
研究機関・大学関連事業(IDX)	616	△30	1,180	36
合計	8,107	986	10,286	1,649

- (注) 1. 売上高は、各セグメントの外部顧客に対する売上高を表しております。
2. 営業利益は、各セグメントの営業利益又は営業損失(△)を表しております。

(注) 文中表記について
(当社等)

当社、Adtec Technology, Inc.、Adtec Europe Limited、ADTEC Plasma Technology Vietnam Co., Ltd.、ADTEC Plasma Technology Korea Co., Ltd.、ADTEC Plasma Technology Taiwan Ltd.、ADTEC Plasma Technology China Ltd.及びAdtec Healthcare Limitedを表しております。

(IDX)

株式会社IDXを表しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は26,832百万円であり、前連結会計年度末と比較して186百万円増加しております。

これは、現金及び預金の増加(1,069百万円)、受取手形、売掛金及び契約資産の増加(941百万円)、仕掛品の減少(753百万円)、原材料及び貯蔵品の減少(267百万円)、未収入金の減少(208百万円)等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は14,245百万円であり、前連結会計年度末と比較して304百万円減少しております。

これは、短期借入金の減少(320百万円)、未払法人税等の増加(258百万円)、長期借入金の減少(392百万円)等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は12,587百万円であり、前連結会計年度末と比較して491百万円増加しております。

これは、利益剰余金の増加(1,198百万円)、為替換算調整勘定の減少(727百万円)等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、連結業績予想について見直しを行っております。詳細につきましては、本日(2025年7月11日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

現在、米国の掲げる関税政策に対して各国が交渉を行っており、その影響は不透明な状況であります。

半導体・液晶関連事業(当社等)におきましても、米国の関税政策の発表以降、半導体製造装置向け受注は低調に推移しており、今後の当社グループを取り巻く環境を注視していく方針であります。

当社グループといたしましては、これらの国際間の動向を適切に把握するとともに、顧客との情報交換を行いながら、受注再開の準備に注力してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,386	7,455
受取手形、売掛金及び契約資産	2,363	3,304
製品	996	985
仕掛品	1,969	1,215
原材料及び貯蔵品	8,003	7,735
前払費用	112	120
未収入金	620	412
その他	44	40
流動資産合計	20,496	21,270
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,252	4,021
減価償却累計額	△1,031	△1,151
建物及び構築物(純額)	3,220	2,869
機械装置及び運搬具	1,291	1,243
減価償却累計額	△167	△257
機械装置及び運搬具(純額)	1,123	985
工具、器具及び備品	2,265	2,265
減価償却累計額	△1,465	△1,538
工具、器具及び備品(純額)	799	726
土地	368	368
使用権資産	227	205
減価償却累計額	△35	△36
使用権資産(純額)	191	168
有形固定資産合計	5,703	5,120
無形固定資産	266	211
投資その他の資産		
投資有価証券	1	1
繰延税金資産	58	117
退職給付に係る資産	0	—
その他	140	125
貸倒引当金	△20	△14
投資その他の資産合計	180	230
固定資産合計	6,149	5,562
資産合計	26,646	26,832

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	251	327
短期借入金	6,650	6,330
1年内償還予定の社債	20	520
1年内返済予定の長期借入金	1,081	1,006
未払金	308	441
未払費用	213	232
未払法人税等	60	319
役員賞与引当金	—	48
その他	227	231
流動負債合計	8,813	9,455
固定負債		
社債	560	40
長期借入金	4,905	4,513
繰延税金負債	45	29
退職給付に係る負債	—	4
資産除去債務	151	147
その他	73	55
固定負債合計	5,736	4,790
負債合計	14,549	14,245
純資産の部		
株主資本		
資本金	835	835
資本剰余金	678	673
利益剰余金	9,753	10,952
自己株式	△54	△30
株主資本合計	11,212	12,431
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	881	153
その他の包括利益累計額合計	881	153
非支配株主持分	1	2
純資産合計	12,096	12,587
負債純資産合計	26,646	26,832

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年5月31日)
売上高	8,107	10,286
売上原価	4,997	6,241
売上総利益	3,110	4,044
販売費及び一般管理費	2,069	2,339
営業利益	1,041	1,704
営業外収益		
受取利息	10	12
為替差益	377	194
その他	7	9
営業外収益合計	395	216
営業外費用		
支払利息	68	90
その他	12	7
営業外費用合計	81	98
経常利益	1,355	1,823
税金等調整前四半期純利益	1,355	1,823
法人税、住民税及び事業税	410	518
法人税等調整額	35	△74
法人税等合計	445	443
四半期純利益	909	1,379
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	909	1,378

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年5月31日)
四半期純利益	909	1,379
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	120	△727
その他の包括利益合計	120	△727
四半期包括利益	1,029	651
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,029	651
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年5月31日)
減価償却費	370百万円	429百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2023年9月1日至2024年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	半導体・液晶 関連事業	研究機関・大学 関連事業	合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高					
日本	2,073	616	2,690	—	2,690
アジア地域	3,965	—	3,965	—	3,965
米国	1,173	—	1,173	—	1,173
欧州	278	—	278	—	278
顧客との契約から生 じる収益	7,490	616	8,107	—	8,107
外部顧客への売上高	7,490	616	8,107	—	8,107
セグメント間の内部 売上高又は振替高	23	8	31	△31	—
計	7,513	625	8,139	△31	8,107
セグメント利益又は損 失(△)	1,016	△30	986	54	1,041

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額54百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自2024年9月1日 至2025年5月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	半導体・液晶 関連事業	研究機関・大学 関連事業	合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高					
日本	2,551	1,180	3,731	—	3,731
アジア地域	4,988	—	4,988	—	4,988
米国	1,242	—	1,242	—	1,242
欧州	323	—	323	—	323
顧客との契約から生 じる収益	9,106	1,180	10,286	—	10,286
外部顧客への売上高	9,106	1,180	10,286	—	10,286
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9	30	39	△39	—
計	9,115	1,210	10,325	△39	10,286
セグメント利益	1,613	36	1,649	54	1,704

(注) 1. セグメント利益の調整額54百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

3. その他

(1) 受注実績

受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年5月31日)			
	受注高(百万円)	前年同期比(%)	受注残高(百万円)	前年同期比(%)
半導体・液晶関連事業	7,731	23.7	3,470	△36.4
研究機関・大学関連事業	1,199	175.4	993	22.0
合計	8,931	33.5	4,464	△28.8

(注) 金額は、販売価格によっております。